

一般社団法人日本内科学会 令和5年度 第1回 理事会議事録

1. 日時 令和5年5月24日(水) 19時~20時

2. 場所 東京都文京区本郷3丁目28番8号
一般社団法人日本内科学会事務所会議室を開催場所とする Web 会議

3. 理事総数 20名 出席した理事の数 15名

現地出席者 [理事]

南学正臣(理事長)、藤原靖弘の2名

Web出席者 [理事]

高橋裕樹、金井隆典(副理事長)、黒川峰夫、山内敏正、花岡正幸、勝野雅央、和田隆志、中川義久、三井良之、門脇則光(副理事長)、須藤信行、宮崎泰司、柳田素子の13名

[監事]

梶波康二、北園孝成、持田 智の3名

[その他出席者]

竹原徹郎(第122回講演会会長)、疋田隼人(第122回講演会準備委員長)、高橋和久(日本内科学会雑誌編集主任)、清水 渉(Internal Medicine 編集主任)、松村正巳(専門医部会会長)の5名

欠席者 [理事]

片桐秀樹、横手幸太郎、四柳 宏、新実彰男、服部 登の5名

[その他欠席者]

渥美達也(第121回講演会会長)、中村昭伸(第121回講演会準備委員長)、横山彰仁(専門医制度審議会会長)の3名

4. 議事の経過及び結果

南学正臣理事長が議長となり、次の24議案について逐次審議することとなった。今回は Web 会議ソフトを利用して開催し、情報伝達の即時性と双方向性を確認した後、議事に入った。

第1議案 本年度の役員など定時総会決定事項の紹介

議長より、4月14日(金)に開催された定時総会で承認された令和5年度理事・監事・委員等の報告とその後追加となった委員会委員等について報告があり、了承を得た。

第2議案 理事担当業務の確認

議長より、臨時理事会において示した理事の担当業務案について確認があり、了承を得た。

第3議案 理事長から囑託する専門委員等に関する件

議長より、前回理事会で選任した関係団体の本会代表委員、業務担当専門委員についての確認があり、了承を得た。

第4議案 第121回講演会関係事項

門脇学術集会担当理事より、講演会の開催概要とこれまでに決定したプログラムについて報告があり、了承を得た。

第5議案 第122回講演会の開催地および会期などについて

竹原第122回講演会会長より、令和7年(2025)年4月18日(金)から20日(日)までの3日間、大阪市の大阪国際会議場、リーガロイヤル大阪で開催する予定であるとの報告があり、了承を得た。また、プログラムについては今後の学術集会運営委員会にて検討していくとの報告があった。

第6議案 学術集会運営委員会関係事項

(1) 会長が推薦する学術集会運営委員会委員選任の件

議長より、竹原第122回講演会会長から学術集会運営委員会規程第3条第3号による会長推薦委員の6名について、猪阪善隆、石岡千加史、浮村 聡、多賀谷悦子、西岡安彦、宮崎真理子の各先生の推薦があったとの報告があり、原案通り選任された。また、大久保由美子先生を理事会推薦としたいとの説明があり、承認を得た。

(2) 本年度第1回委員会開催日

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第7議案 学会在り方検討委員会関係事項

議長より、リカレント教育の進捗について報告があり、了承を得た。また、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第8議案 専門医制度審議会関係事項

山内専門医制度担当理事より、J-OSLERのシステム改善、二次評価の均質性、症例数等の見直しについて報告があり、了承を得た。また、第160回専門医制度審議会の開催日程について報告があり、了承を得た。

第9議案 専門医部会関係事項

松村専門医部会会長より、第36回専門医部会会議の開催日程について報告があり、了承を得た。

第10議案 生涯教育委員会関係事項

(1) 理事会推薦委員8名に関する件

議長より、生涯教育委員会規程第3条第3号の理事会推薦委員の8名について、大八木保政、川上 純、千葉弘文、花

島律子、藤田昌樹、山内高弘、山本信之、山本善裕の各先生の推薦があり、原案通り選任された。また、中島貴子先生を理事会推薦としたいとの説明があり、承認を得た。

(2) 本年度第1回委員会開催日

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第11議案 学術誌編集委員会関係事項

(1) 日本内科学会雑誌編集委員会報告

高橋編集主任より、委員会の開催予定、本年度の発行状況、今後の特集内容およびその他の掲載内容について報告があり、了承を得た。

(2) Internal Medicine 編集委員会報告

清水編集主任より、Internal Medicine の投稿状況、Impact Factor 推移、コロナ関連論文、2022年度のBest Citation AwardとOutstanding Reviewersの各表彰について報告があり、了承を得た。

第12議案 総務委員会関係事項

(1) 理事長推薦委員若干名に関する件

議長より、総務委員会規程第3条第3号の理事長推薦委員若干名について、塩谷昭子、中島亜矢子の推薦があり、原案通り選任された。

(2) 本年度第1回委員会開催日

議長より、本年度第1回の委員会開催日程について報告があり、了承を得た。

第13議案 医療安全委員会関係事項

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第14議案 倫理委員会関係事項

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第15議案 AIプロジェクト委員会関係報告

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第16議案 財務・組織管理委員会関係事項

議長より、本年度第1回の委員会を5月22日(月)に開催した旨報告があり、了承を得た。

第17議案 利益相反委員会関係報告

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第18議案 ダイバーシティ推進委員会関係報告

議長より、これから令和5年度の委員を決定し、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第19議案 学術委員会関係報告

(1) 令和5年度の委員について

議長より、学術委員会規程第3条第2号による評議員からの委員については関係学会から、小野寺理、児玉裕三、新村健、西岡安彦、藤井隆夫、古川 裕、迎 寛、矢野聖二、横尾 隆の各先生の推薦があったとの報告があり、原案通り選任された。また、女性の委員が選出されていないことから、堺田恵美子、中神朋子の各先生を理事会推薦委員としたいとの説明があり、承認を得た。

(2) 本年度第1回委員会開催日

議長より、本年度第1回の委員会開催日について調整して決定したいとの説明があり、了承を得た。

第20議案 支部関係事項

議長より、本年度支部代表者会議の開催日程について報告があり、了承を得た。

第21議案 120周年記念誌の発行について

議長より、日本内科学会「創立120周年記念誌」の概要、進捗状況および今後のスケジュールについて報告があった。

「内科学の20年」の原稿について、本来は各サブスペシャリティ領域の過去20年間の学問の進展と今後の展望について執筆いただくことを意図としていたが、一部の原稿では学会についてや専門医制度に触れているものがあるため、その部分に関しては各学会に修正をお願いしたいとの発言があり、了承を得た。それを踏まえ査読については、あくまで内科学の振り返りということで、学会や専門医制度の部分については一律削除という方針で編集委員会の査読委員にもう一度査読をお願いしたいとの発言があり、高橋編集主任より了承を得た。なお、時間的にタイトなことと先生方への負担も過剰になることから異分野のクロス査読については実施しないこととなった。

第22議案 新入会者の件

議長より、本年3月23日から本年5月23日までに1,356名の入会者があったとの報告があり、了承を得た。

第23議案 日本専門医機構関係事項

事務局より、令和6年度専攻医応募、サブスペシャリティ領域学会、臨床研究医コースの現状について報告があり、了承を得た。また、1月23日付で機構に報告提案をしていた内科専門医制度における「認定内科医」の取り扱いについて、認定内科医の学会認定更新基準を機構認定内科専門医と同一にして質を担保することにより、認定内科医を機構の内科系サブスペシャリティ領域専門医の1階部分資格として扱うことが機構から承認された旨、追加報告があった。

金井副理事長より、第5期の日本専門医機構は以前と比較して対話する姿勢が強くなってきているので、何か要望等がある場合には積極的に出すべきだとの発言があった。また、臨床研究医コースが7年から5年に緩和されたことを速やかに会

員へ周知した方が良いとの発言があった。

第24議案 その他

議長より、今後の理事会等開催日程について説明・報告があり、了承を得た。

議長より、事前に用意した議案は以上だが他にないか諮ったところ、梶波監事より本年4月に検査会社のSRLが脂質関連の基準値に共用基準範囲というものを出し、その数字が各学会の出しているガイドラインの数字と大幅に異なっており、現場が大変混乱して困っているとの報告および相談があった。

議長より、本件は分野横断的な話ではあるが、恐らく日本臨床検査医学会が一番深く関与すると思うので、まずは日本臨床検査医学会の方に打診いただくのが妥当ではないかとの発言があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

令和5年5月24日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 南学 正臣

議事録署名人（監事） 梶波 康二

議事録署名人（監事） 北園 孝成

議事録署名人（監事） 持田 智